

弘前 COI-NEXT: Well-being イノベーション PJ 最前線
Well-being な地域共創社会を創る

2025. 2. 7 FRI 13:00-17:15 ネットワーキングパーティー
〔17:30-19:00〕
※サミット会場での受付開始時間は12:00 からです

アートホテル弘前シティ・プレミアホール (青森県弘前市大町1-1-2)
対象: 一般市民・学生・大学・企業・研究機関等 先着300名 (会場参加)・2000名 (オンライン参加) 予定

弘前 COI-NEXT 拠点は、健康を基軸とした「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で well-being な地域共創社会の実現をめざす。
これまでの COI 活動成果を基盤に、健康 (QOL) の本質的課題解決へ向けてさらに力強く挑戦し、STI for SDGs の理念のもと、
地域から世界の健康づくり (SDGs) への貢献をめざす。新健康未来イノベーション戦略の実現に向け、未来の地域社会モデル、
ヘルスケア産業創出等について第一線の産学官金民関係者が一大集結し、熱く議論する。

program ※プログラム・登壇者は変更になる可能性があります。

- 開会挨拶 弘前大学長・福田眞作、青森県知事・宮下宗一郎、弘前市長・櫻田宏 (15)
- 来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局 科学技術・学術総括官・先崎卓歩氏 (5)
- 来賓挨拶 内閣官房政策参与 (グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室) / 前 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局長・松尾泰樹氏 (5) ※調整中
- 来賓挨拶 COI-NEXT 共創分野・地域共創分野 第1領域 プログラムオフィサー・澤谷由里子氏 (5)
- 基調講演 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 弘前大学 学長特別補佐 / 健康未来イノベーション研究機構長・教授・村下公一 (15)
- 特別講演 1 料理研究家・浜内千波氏 (12)
- 特別講演 2 味の素株式会社 執行役常務 バイオ&ファインケミカル事業本部副事業本部長 兼 バイオ・ファイン研究所長・高柳大氏 (10)
- 特別講演 3 サントリーウエルネス株式会社 生命科学研究所 部長・出雲真幸氏 (8)
- 特別講演 4 株式会社ミルテル 代表取締役社長・加藤俊也氏 (8)
- ブレイクタイム (15)
- 特別企画 1 **QOL 健診を基軸とした地域 / 職域 / 学域での取組**
地域 (市町村) : ①青森県弘前市 副市長 / 弘前大学 COI-NEXT PL 補佐・田中泰宏
②青森県青森市 保健部 青森市保健所 健康づくり推進課 課長・種市靖子氏 (10)
職域 (健康経営) : ①株式会社シバタ医理科 代表取締役社長・尾形慎哉氏 (4)
学域 (健康教育) : ①青森県むつ市教育委員会 学校教育課 兼 地域クラブ企画推進課 指導主事・木村浩明氏
②セントラルスポーツ株式会社 経営企画室 シニアマネージャー・引地雄介氏 (8)
- 特別企画 2 **全世代 PJ 最前線: 若者が健康未来を変える** (弘前大学生協学生委員会・代表
+ 弘前大学大学院保健学研究科 教授 / 株式会社弘前子ども発達支援センター
ひろこは 代表取締役・斉藤まなぶ) (9)
- 特別企画 3 **経済循環モデル最前線 (SIB)**: 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授・五十嵐中氏
DeSC ヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)・瀬川翔氏
花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 COI-NEXT 社会実装副統括 (SIL)・桂木能久氏 (20)
- 特別企画 4 **デジタルツイン戦略最前線**: 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授・玉田嘉紀
京都大学大学院医学研究科 特任准教授 / 京都大学サテライト拠点長代理 (サイバー戦略 TL 代理)・内野詠一郎氏
大阪大学大学院薬学研究科 特任教授 / LINC デジタルヘルス&メディシンWG代表・伊藤真里氏 (16)
- 特別企画 5 **データ連携 (包括的RWD構築) 最前線**: 名桜大学 学長・砂川昌範氏
和歌山県立医科大学 保健看護学部 教授・宮井信行氏 (12)
- 特別企画 6 **社会実装戦略最前線**: 養生堂、花王、カゴメ、テクノスルガ・ラボ、バリュー HR、コープ共済連、
みやびベンチャーズ、マルマンコンピュータサービス、東北化学薬品など (27)
- パネル D C **「Well-being な地域社会の実現」**
MD: 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長・宮田満氏 / 村下 PL
P L: 瀬川 SPL・石橋 SPL・廣田 SPL・中路最高顧問・弘前市・青森県・市民 (若木地区・食改)・大学・企業 (COI) など (35)
- 閉会挨拶 弘前大学 理事 (研究担当)・副学長・曾我亨 (3)
弘前大学 COI-NEXT 副拠点長 (SPL)・研究統括 (RL) / 弘前大学大学院医学研究科長・教授・石橋恭之 (3)
- 交流会 ネットワーキングパーティー (交流会) (90)
- 併催企画 QOL 健診体験 (デモ) + ポスター展示 (弘大 COI-NEXT 概要・だし活レシピ等)

オンライン
同時開催
参加無料
※ネットワーキング
パーティーは有料
(3,000円) です

健康基軸の「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で
高QOL&GNH未来社会実現をめざす

基調講演・特別講演・特別企画 講師およびパネリストプロフィール

村下 公一 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 弘前大学 学長特別補佐/健康未来イノベーション研究機構長、教授
青森県庁、ソニー、東大フェロ一等を経て2014年より現職。弘前大学 COI 拠点では副拠点長 (戦略統括) として産学連携マネジメントを統括。文科省他政府系委員等多数。内閣府「第1回日本オープンイノベーション大賞」内閣総理大臣賞受賞 (2019)。第7回フナチナ大賞・総務大臣賞受賞 (2019)。第9回イノベーションネットワーク大賞・文部科学大臣賞受賞 (2020)。専門: 地域産業 (イノベーション) 政策、社会医学。

松尾 泰樹 内閣官房政策参与 (グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室) / 前 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局局長
1962年生まれ。1987年東京大学大学院理学研究科物理理学専攻修士課程修了。同年、科学技術庁入庁。外務省在中華人民共和国日本国大使館一等書記官。独立行政法人理化学研究所横浜研究所研究推進部長、文部科学省高等教育局長、留学生課長、大臣官房審議官 (高等教育担当)、科学技術・学術政策局長、内閣府政策統括官 (科学技術・イノベーション担当)、文部科学審議官、科学技術・イノベーション推進事務局局長を経て、2024年7月より現職。

浜内 千波 料理研究家
徳島県生まれ。大学卒業後、OL を経て福松料理研究所へ入所。1980年ファミリッキングスクールを開設。 (開校は、もっちもちと夢のある楽しいものをモットーに、雑誌や書籍をはじめ、テレビ、ラジオ、講演会、各種の料理イベントで活躍し、106kgから56kgのダイエットに成功した自身の経験をもとに考案したダイエットメニュー-野菜料理は特に定評があり主手の料理教室では家族の健康「笑顔のある会話」に役立つ家庭料理を教えている。著書に、浜内千波の塩分1/2でもこんなにおいしい! - 35歳からの生活習慣病予防と健康のために- / 文化出版局など、健康料理を含む多くの料理本を手掛ける。

高柳 大 味の素株式会社 執行役員常務 バイオ & ファインケミカル事業本部副事業部長 兼 バイオ・フアン研究所長
1996年3月東京工業大学理工学研究科化学専攻修士課程修了 / 同年味の素入社 / 医薬品研究所にて新薬の合成探索に従事 / 1998年から2年間 The Scripps Research Institute (CA, USA) 留学 / 2010年同人社事部 / 2013年同社研究開発企画部 / 2022年から現職 / 2024年から現職に在る。専門は有機合成化学、創薬化学。2024年より日本化学会会員。

出雲 貴幸 サントリーウエルネス株式会社 生命科学研究所 部長
1997年岡山大学大学院薬学研究所薬理学専攻修士課程修了。製薬会社勤務を経て2003年サントリー株式会社入社。2011年まで健康科学研究所 (現・生命科学研究所) にて各種食品素材の有効性に関する研究、2011~2013年まではアールデスTeagasc (チヤーク) 研究所にて微生物の機能性に関する研究に従事。帰国後、サントリーウエルネス株式会社健康科学研究所・研究主幹を経て、2022年より現職。

加藤 俊也 株式会社ミルテル 代表取締役社長
エスアールエル・ジェムコ日本経営・GEヘルスケアジャパン/日本GEを経て、2017年に株式会社ミルテルに入社。他業種とのアライアンスを推進し新たな BtoB のビジネスモデル構築の推進と営業部門の全体を統括。2021年11月より現職である代表取締役社長に就任。

宮田 満 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長
東京大学理学系大学院植物学修士課程修了。日経メディカル編集部を経て日経バイオテクノロジー編集長、医療局ニュースセンター長、先端技術情報センター長、医療局バイオセンター長を歴任。平成24年6月から令和2年6月まで特命編集委員。慶應大学先端生命科学研究所客員教授、鳥取大学染色体工学センター客員教授。平成27年7月、(株)宮田総研設立。平成29年2月、(株)ヘルスケアイノベーション設立。

瀬川 翔 DeScヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)
大阪大学大学院工学研究科修了。2010年、㈱イー・エーに入社。Eコマース分野での新規事業立ち上げ、事業責任者を経て、2015年5月よりヘルスケア事業に参画。2020年4月より、DeScヘルスケア㈱の代表取締役社長。2022年10月、㈱イー・エー・エーグループがDeScヘルスケア事業本部部長 (現職)。2024年7月、㈱イー・エー・エー代表取締役社長 (現職)。

桂木 能久 花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 COI-NEXT 社会実装副統括 (SIL)
1988年広島大学工学研究科工業化学修了 / 同年花王株式会社入社 / ヘルスケア & ウェルネス研究所長を経て、2023年から現職。アクティブライフプロモーション学研究所の招聘教授および COI-next 社会実装副統括として弘前にて活動中。

中路 重之 青森県医師会健やか力推進センター長 / 弘前大学 COI-NEXT 拠点・最高顧問 (弘前大学特別顧問)
昭和54年弘前大学医学部卒業。同年弘前大学医学部内科学第一講座入局。平成16年大学院医学研究科社会医学講座教授。平成24年医学研究科長 (兼医学部長)。平成29年医学研究科社会医学講座特任教授。令和2年弘前大学学長特別補佐 (COI)、健康未来イノベーションセンター長。主な取組に岩木健康増進プロジェクト、がん登録、トップアスリートの健康教育・科学等。

田中 泰宏 青森県弘前市 副市長 / 弘前大学 COI-NEXT PL 補佐
東北大学経済学部卒業。1982年青森県庁入庁後、商工労働部次長、農林水産部農工商連携推進監、商工労働部次長などを歴任し、2020年青森県中小企業団体中央会副会長、専務理事を経て、2024年から弘前市副市長。市民一人一人が長く元気に活躍する「ひとと健康」を重視したまちづくりに加え、健康医療産業の誘致などにより雇用の場が確保され、所得も向上する「まちの健康」にも力を注ぎまちづくりとして、「健康都市弘前」の実現に取り組んでいる。

斉藤 まなぶ 弘前大学大学院保健学研究科 教授 / 株式会社弘前子ども発達支援センターひろこは 代表取締役
2007年弘前大学大学院医学研究科卒業。同大学院医学研究科助教、病院講師、医学研究科准教授、診療教授を経て、2022年より現職。子どものこころ専門医として弘前市乳幼児健診データを用いたコホート研究及び、発達障害の早期発見ツールを開発。2024年2月に株式会社弘前子ども発達支援センターひろこはを設立し、社会課題の解決のために自治体支援の全国展開を行っている。

五十嵐 中 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授
2002年東京大学薬学部薬学科卒業。2008年東京大学大学院薬学系研究科博士後期課程修了。2008年から東京大学大学院薬学系研究科特任助教、特任准教授。2019年より横浜市立大学医学部健康社会医学ユニット准教授を経て、2024年より現職。専門は薬剤経済学。医療経済ガイドラインの作成、個別の医療技術の費用対効果評価・QOL 評価指標の構築など、多方面から意思決定の助けとなるデータの構築を続けてきた。

内野 詠一郎 京都大学大学院医学研究科 特任准教授 / 京都大学サテライト拠点長代理 (サイバ-戦略TL代理)
2013年京都大学医学部卒業。同附属病院 腎臓内科、京都大学大学院医学研究科 医学専攻を経て、2018年より同研究科 医療情報 AI システム学 特任助教。2020年より同研究科 人間健康科学系専攻 ビッグデータ医学分野 特任助教。2024年より同 特任准教授 (現職)。博士 (医学)。健康データや電子カルテデータを用いた腎疾患および各種生活習慣病の発症予測と予防介入のための AI 技術開発、社会実装に取り組んでいる。

伊藤 真里 大阪大学大学院薬学系研究科 特任教授 / LINC デジタルヘルス & メディシン WG 代表
1981年大阪大学薬学部卒業。薬学博士。近畿大学、京都薬科大学、UCLA、製薬企業 (伊藤万有) を経て、2015年より医薬健康未来イノベーション LINC にて AI 創薬。2024年より現職。免疫学をバックグラウンドに、生体をシステムとして理解するいわゆるシステム生物学を専門とし、遺伝子やタンパク質などの生体内の構成要素と疾患との関係性をコンピュータサイエンスや数学的手法を用いて統合・解析し、複雑のメカニズムを解明し創薬に貢献している。

砂川 昌範 名桜大学 学長
平成4年琉球大学医学部卒業。平成8年医学博士取得後シンチナチ大学医学部博士 (分子細胞生理学)。平成12年琉球大学医学研究科 助手 (生理学第一)。平成22年同助教 (分子細胞生理学)。平成26年琉球大学医学部 講師 (医学教育企画室)。平成27年名桜大学人間健康学部教授。平成29年学部長、令和2年学長。血液の線溶現象および血管平滑筋カルシウムチャネル制御機構の解明に取り組んでいる。

宮井 信行 和歌山県立医科大学 保健看護学部 教授
2002年和歌山県立医科大学大学院医学研究科にて学位 (医学) 取得。2003年和歌山県立医科大学医学部 (衛生学講座) 講師。2007年大阪教育大学准教授。2011年和歌山県立医科大学保健看護学部准教授を経て、2013年より現職。研究分野は、衛生学・公衆衛生学、健康科学、学校保健学。小児期・成人期、老年期の各ライフステージにおける生活習慣病発症に関わる遺伝・環境要因の解明に関する研究に従事。

玉田 嘉紀 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授
2005年京都大学大学院情報科学研究科博士課程修了 (博士 (情報学))。統計数理研究所助教、民間企業スタートアップ、東京大学医学部研究所特任助教、同大学院情報理工学系研究科助教、同医学部研究所特任講師、京都大学大学院医学研究科特任准教授を経て2020年11月に弘前大学大学院医学研究科教授に就任。2023年4月より現職。2023年11月 (株) メディカルデータ・インテリジェンス創業 (取締役)。健康医療系多岐多項目ビッグデータ解析に現在取り組んでいる。

参加申込方法 下記の URL または二次元バーコードから『事前参加登録サイト』にアクセスいただき申込をお願いします。 聴講方法は『会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール)』または『オンライン聴講 (Zoom)』からご選択可能です。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Kx3AUJ3vT9yoCn-wgYY6zA



会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) をご希望の方へ
① マスクの着用は個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断を基本とします。
② 「会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール)」を希望された方へもオンライン聴講用 URL をお送りさせていただきます。
③ サミット会場での受付開始時間は 12:00 からとなります。

1. 事前参加登録サイト

【URL】「二次元バーコード」から『事前参加登録サイト』にアクセスいただきお名前、メールアドレス等の情報入力をお願いします。参加方法は『会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール)』、『オンライン聴講 (Zoom)』の選択が可能です。

事前参加登録サイト画面

名前*	姓*
一部	鈴木
メールアドレス*	
ichiro.suzuki@mail.com	
ふりがな (氏名)*	役職名*
すずき いちろう	
会社名・団体名*	TEL*
弘前大学	(012-345-6789)
部署名*	都道府県*
COI	青森県

サミットへの参加方法*

会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) 先着300名

オンライン聴講 (Zoom)

事前参加登録はサミット開催当日も可能ですがお時間に余裕をのっての登録をおすすめいたします。

2. 登録完了メール

登録 ボタンをクリックすると登録されたメールアドレスに『登録完了メール』が届きます。会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) をご選択いただいた方にも『聴講用 URL』が記載されたメールが届きますが、当日は会場へ直接お越しください。オンライン聴講 (Zoom) をご選択された方は開催当日にメールに記載された『聴講用 URL』をクリックしサミットにご参加ください。

登録完了メール画面

本メールは「弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションサミット 2025」へ参加申込をいただいた方にお送りさせていただいております。

◆会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) をご選択いただいた方は会場へのお越しを心よりお待ちしております。

※当日会場にお越しいただけない場合は下記の聴講用 URL からご参加いただけます。

◆オンライン聴講 (Zoom) の方は下記の聴講用 URL からのご参加を心よりお待ちしております。

【オンライン聴講用 URL】

<https://us02web.zoom.us/j/87513816935>

サミット当日は講演開始 15 分前から聴講用 URL をクリックし聴講画面に入ることができます。

3. オンライン聴講 (Zoom)

オンライン聴講を選択された方は開催当日に「聴講用 URL」をクリックすると以下の画面が表示されます。Zoom アプリをインストール済みの場合は **ミーティングを起動** をインストールしていない場合は「ブラウザから参加してください」をクリックしてご参加ください。オンライン聴講はパソコン、タブレット、スマートフォンいずれの端末から可能です。

ブラウザが表示しているダイアログの zoom.us を開くをクリックしてください

ダイアログが表示されない場合は、以下の **ミーティングを起動** をクリックしてください

ミーティングを起動

Zoom クライアントをインストールしていないのですか? **今すぐダウンロードする**

Zoom クライアントで問題が発生していますか? **ブラウザから参加してください**

Zoom アプリのインストールが可能です。スマートフォン・タブレットの場合はアプリインストール必須です。

▶ お問い合わせ先: 弘前大学健康未来イノベーション研究機構 TEL: 0172-39-5538 E-mail: coi_info@hirosaki-u.ac.jp
・映像視聴に関わる技術サポートは提供いたしません。聴講者の PC やネットワーク設定、Zoom のトラブル等により当日聴講いただけない場合、対応致しかねますので予めご了承ください。